

2016 年 9 月 20 日

**AF/AE 追従で最高 18 コマ/秒の高速連写を実現**

**ミラーレス一眼カメラ「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」を開発**

**121 点オールクロス像面位相差 AF 搭載のフラッグシップ機、フォトキナに参考出品**

オリンパス株式会社(社長:笹 宏行)は、AF/AE 追従で最高 18 コマ/秒の高速連写を可能にした「マイクロフォーサーズシステム規格」準拠のミラーレス一眼カメラ「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」を開発中です。新開発の高速画像処理エンジン「TruePic VII」、同じく新開発となる 121 点オールクロスタイプの像面位相差 AF センサーを搭載した有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサー、進化した 5 軸手ぶれ補正などの搭載により、高画質とハイレスポンスとを両立させた「OLYMPUS OM-D」シリーズのフラッグシップ機となります。なお、本機のプロトタイプは、2016 年 9 月 20 日よりドイツで開催される映像関連総合見本市、フォトキナ 2016 に参考出品します。

## ●主な特長

1. 一瞬を切り取る高速連写と AF 性能、AF/AE 追従で最高 18 コマ/秒の連続撮影を実現
2. 防塵・防滴・耐低温 (-10℃) 設計ながら小型・軽量、高い機動性と信頼性を両立
3. 高速画像処理エンジン「TruePic VII」&有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサーによる高画質
4. 進化したボディー内 5 軸手ぶれ補正 + 電子手ぶれ補正で安定した高画質、4K 対応 OM-D MOVIE
5. 撮影領域を更に広げる静音モードなどオリンパスならではの充実の撮影機能



「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」  
+  
「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-100mm F4.0 IS PRO」

「OLYMPUS OM-D」シリーズのフラッグシップ機である「OLYMPUS OM-D E-M1」(2013 年 10 月発売)は、厳しい撮影環境の下でも安心して使える防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計を備えた高信頼ボディに、コントラスト AF と像面位相差 AF をカメラが最適に選択する「DUAL FAST AF」、高性能画像処理エンジン「TruePic VII」を備え、プロユースにも応える高性能ミラーレス一眼として、多くの皆様からご支持をいただいております。発売後もファームアップによる「ライブコンポジット」や「深度合成」などの新たな撮影機能の追加、優れた光学性能と防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計を誇る「M.ZUIKO PRO」レンズシリーズの充実と、ユーザーニーズに合った高性能カメラシステムとして成長してまいりました。

「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」は、従来比 3.5 倍の高速化を達成した新開発高速画像処理エンジン「TruePic VIII」、新開発 121 点オールクロスタイプの像面位相差 AF センサーを備えた有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサーを搭載し、さらなる高画質化と高速化を実現しています。AF、AE が追従しながらも、2037 万画素での最高 18 コマ/秒の高速連写が可能になった点は、高画質化と高速化の最たるものと言えます。

撮りたい瞬間をタイムラグなしで撮影できるプロキャプチャーモード、よりクリアな画質が得られるようになった 50M ハイレゾショット、5.5 段※<sup>1</sup>の補正を可能にした 5 軸手ぶれ補正、最新の「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-100mm F4.0 IS PRO」との組み合わせで、6.5 段※<sup>2</sup>の補正が可能になる 5 軸シンクロ手ぶれ補正といった新しい映像表現を可能にする撮影機能を多数備えた「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」。防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計の小型・軽量ボディによって高い信頼性と機動性をも実現し、オリンパスカメラの新たなフラッグシップ機として、写真を愛するすべての方に自信を持ってお届けできるよう開発に取り組んでいます。

#### ＜本件に関するお問合せ先＞

●報道関係の方:【雑誌・業界紙/誌・Web 媒体の方(経済関連の雑誌・Web 媒体を除く)】

オリンパス株式会社 広報・IR 部 広報 2 グループ 鳥居  
TEL 03-6901-3638 FAX 03-6901-9680  
〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

【新聞・通信社、経済関連の雑誌・Web 媒体の方】

オリンパス株式会社 広報・IR 部 広報 1 グループ 堀本  
TEL 03-3340-2134(ダイヤルイン) FAX 03-6901-9680

●一般の方: オリンパスカスタマーサポートセンター  
TEL 0570-073-000 (ナビダイヤル)

●ホームページ: オリンパス イメージングサイト <http://olympus-imaging.jp/>

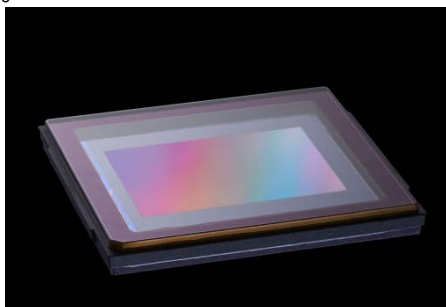
※<sup>1</sup> 使用レンズ「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」 焦点距離 40mm (35mm 換算 80mm 相当) CIPA 規格準拠 2 軸加振時(ヨー/ピッチ)2016 年 9 月現在

※<sup>2</sup> 使用レンズ「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-100mm F4.0 IS PRO」 焦点距離 100mm (35mm 換算 200mm 相当)、半押し中手ぶれ補正:OFF CIPA 規格準拠 2 軸加振時(ヨー/ピッチ) 2016 年 9 月現在

## ●主な特長の詳細

### 1. 一瞬を切り取る高速連写、AF/AE 追従で最高 18 コマ/秒の連続撮影

新開発の高速画像処理エンジン「TruePic VIII」および有効画素数 2037 万画素新 Live MOS センサー搭載により、2037 万画素のフル画素を保ちながら、AF/AE 追従で最高 18 コマ/秒の高速連写を実現しています。



Live MOS センサー



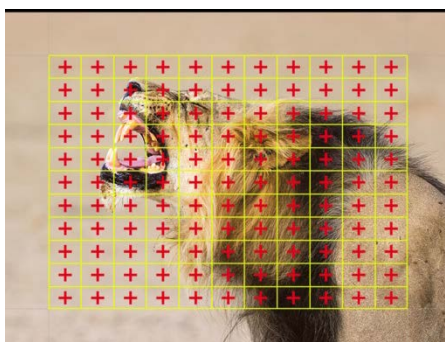
「True Pic VIII」イメージ画像

#### 1) 高速化と高画質を両立させた「TruePic VIII」と有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサー

新開発の高速画像処理エンジン「TruePic VIII」は、4CPU コア+4 画像処理コアのダブルクアッドコアシステム構成により、「TruePic VII」比約 3.5 倍の高速画像処理速度を達成。同じく Live MOS センサーは有効画素数 2037 万画素に高画素化すると共に 121 点オールクロス像面位相差センサーを搭載するなど、機能を向上させながら、「OM-D E-M1」比で約 3 倍となる転送スピードを実現しています。それらの相乗効果で、2037 万画素のフル画素を保ちながら、AF/AE 追従で最高 18 コマ/秒の高速連続撮影が可能になっています。同じく、撮りたい瞬間をタイムラグなしでフル画素撮影できる新機能「プロキャプチャーモード」も搭載するなど、高速化と高画質化の両立を実現しています。

#### 2) 「DUAL FAST AF」の進化。121 点オールクロスセンサーと新動体追従アルゴリズム

像面位相差 AF とコントラスト AF を効果的に選択、併用する「DUAL FAST AF」は飛躍的な進化を遂げました。像面位相差 AF は 121 の測距点全てをクロスタイプとすることで、被写体の捕捉性能を大幅に向上しました。新動体追従アルゴリズムにより、動く被写体への追従性を高めています。また、コントラスト AF と像面位相差 AF を併用することで、大口径の単焦点レンズを絞り開放で使うような被写界深度が極めて浅くピント合わせにシビアな場合でも、すばやく高精度な AF 撮影が可能です。これまでの概念を超える、全く新しい AF システムに仕上がっています。また、AF の駆動範囲を制限することでフォーカス時間を短縮し、高速にフォーカスを合わせる AF リミッターも搭載しています。



121 点オールクロスセンサー  
測距イメージ

### 3) 高速 AF を支える操作性

「AF ターゲットモード」※<sup>3</sup>、「AF ターゲット位置」、「顔認識 AF／瞳検出 AF」の AF 機能を 1 アクションで簡単に設定できます。そのほか動く被写体にピントを合わせたときに、フォーカス領域を示すクラスター表示、ファインダーを覗きながら AF ポイントをタッチ操作で動かせる AF ターゲットパッドなどが操作性を向上させています。

### 4) 高倍率・高速描写性能の電子ビューファインダー

35mm 判換算 0.74 倍と、フルサイズのデジタル一眼レフ最上位機種にも匹敵する高倍率の高精細電子ビューファインダーを採用しています。最高フレームレート 120fps、最短表示タイムラグ 6msec の高速表示の実現と撮影時における像消失時間の大幅な短縮により、肉眼の見えに近く、素早く動く被写体を逃しません。

### 5) 快適な撮影を支えるハイレスポンス

レリーズタイムラグは「OM-D E-M1」比で約 3 割短縮され、一瞬のシャッターチャンスを逃しません。同じく再生時のコマ送り速度は約 3 倍以上に高速化され、画像チェックがよりスムーズに行えます。撮影を快適に行えるよう、基本動作も高速化されています。

## 2. 防塵・防滴・耐低温 (-10℃) 設計ながらも小型・軽量、高い機動性と信頼性を両立

「OM-D E-M1 Mark II」は各部にシーリングが施された防塵・防滴・耐低温 (-10℃) 設計により、雨や雪などアウトドアでの過酷な撮影条件でも安心して撮影できる高い信頼性を備えています。カメラシステム全体として小型・軽量なため、機動性にも優れています。

### 1) 機動性に優れた小型・軽量システム

圧倒的な高速連写性能と高画質を備えたフラッグシップ機ながらも小型・軽量。「M.ZUIKO」レンズとの組み合わせで、カメラシステムとしても極めてコンパクトなものとなり、撮影時、携帯時のいずれも高い機動性を発揮します。一例をあげると、35mm 判換算 600mmF4 相当となる大口径超望遠レンズ「M.ZUIKO DIGITAL ED 300mm F4.0 IS PRO」を装着しても十分に手持ち撮影が行え、さらにバッグに入れて機内持ち込みが行えるほどコンパクトなシステムとなっています。



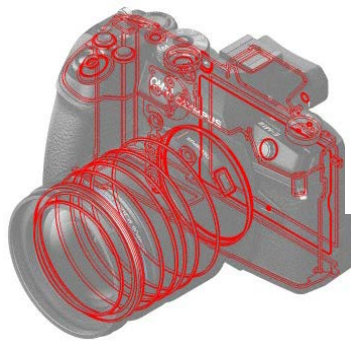
「M.ZUIKO DIGITAL ED 300mm F4.0 IS PRO」

装着イメージ

※<sup>3</sup> AF ターゲットモードは 5 点グループターゲットを新たに搭載、オールターゲット、シングルターゲット、9 点グループターゲットの全 4 モードになります。

## 2) 高い信頼性を生む防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計とダストリダクションシステム

雨や雪などの荒天時、冬季の屋外といった厳しい環境下でも確実に撮影を行えるよう、各所に機密性と耐候性の高いシーリングを施し、防塵・防滴性を高めています。同時に各ユニットの低温動作を厳密にチェックすることで-10℃での動作も保証する耐低温設計となっています。カメラボディのみではなく防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計を備えた「M.ZUIKO PRO」レンズ※<sup>4</sup>との組み合わせで、プロカメラマンの厳しい要求にも応える信頼性の高いカメラシステムを実現しています。伝統のダストリダクションシステム SSWF(スーパーソニックウェーブフィルター)も継承、毎秒 30,000 回以上もの超高速で SSWF を振動させ、ゴミやホコリをはじき飛ばし、レンズ交換に起因する撮像素子面へのゴミ、ホコリの付着を防ぎます。



シーリングイメージ図

## 3) 20 万回の耐久試験をクリアした高性能シャッター

プロのハードな使用に耐えるため、20 万回※<sup>5</sup> の耐久性試験をクリアした新開発シャッターを搭載しています。シャッターショックがボディーに伝わりにくいフローティングシャッター構造を採用しており、ぶれの低減にも寄与しています。

## 4) プロカメラマンの要望に応えるダブルスロット

さまざまな使い方に対応したダブルスロットを採用、2 枚のカードを同時に使用できます。スロットは上下配列のため、カードを取り出しやすくなっています。記録方式は指定したカードに記録する「標準」、指定したカードがフルになるともう 1 枚のカードに記録を行う「自動切り替え」、それぞれのカードに指定した画質モードで記録する「振り分け」、両方のカードに同じ画質モードで記録する「同一書き込み」の 4 種類から選べます。スロット 1 は UHS-II / UHS-I 対応、スロット 2 は UHS-I 対応になっています。

## 5) 新開発の大容量充電電池と急速充電器

新開発のリチウムイオン充電電池「BLH-1」は、「OM-D E-M1」に使われている「BLN-1」に対し、約 37%電池容量が増え 1720mAh へと大容量化されています。「OM-D E-M1 Mark II」のモニター上で電池残量が%で表示され正確な残量チェックができ、さらに充電状態や撮影枚数、電池のシリアル番号の確認も行えます。充電器は従来比で約 50%充電時間を短縮した新型のリチウムイオン電池充電器「BCH-1」となり、スピーディな充電が行えます。なお、単品で販売される「BLH-1」には、充電済み、使用後を見分けるのに便利な窓のついたハードケースが付属します。

※<sup>4</sup> 「M.ZUIKO PRO」レンズ以外の「M.ZUIKO DIGITAL ED 60mmF2.8 MACRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-50mmF3.5-6.3 EZ」「M.ZUIKO DIGITAL ED 14-150mmF4.0-5.6 II」も防塵・防滴・耐低温(-10℃)該当

※<sup>5</sup> 当社測定条件による



リチウムイオン充電電池「BLH-1」※<sup>6</sup>

リチウムイオン電池充電器「BCH-1」

### 3. 高速画像処理エンジン「TruePic VIII」&有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサーによる高画質

新型の高速画像処理エンジン「TruePic VIII」、有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサー、進化した 5 軸手ぶれ補正機能を搭載、高性能の「M.ZUIKO PRO」レンズとの組み合わせでプロユースに応える高画質を実現しています。

#### 1) 高画素化とダイナミックレンジの向上

新開発の有効画素数 2037 万画素 Live MOS センサーは、高画素化とローパスフィルターレスによる解像度のアップとともに、画素特性の改善による階調表現の向上も達成、APS-C サイズセンサー搭載機にも匹敵する広いダイナミックレンジを実現※<sup>7</sup>しています。そのため、明暗差の大きなシーンでも滑らかな再現が可能になっています。また、センサー上にあるガラス両面に反射防止の AR コートを施すことで、フレアやゴーストを軽減、よりクリアな画像を実現しています。

#### 2) 高感度撮影時の画質向上、常用感度 ISO6400

高速画像処理エンジン「TruePic VIII」の採用により、高感度撮影時の画質が飛躍的に向上し、ディテールを残したままノイズが少ない映像を得ることが可能となりました。これに伴い常用感度 (ISO AUTO 時) の上限も ISO6400 となり、さまざまな撮影シーンに柔軟に対応可能となります。レンズ情報や絞り情報に応じて倍率色収差補正やシャープネス処理を適正に行う「ファインディテール II」もさらに最適化、装着したレンズの実力を最大限引き出した自然で高品位な描写と解像感が得られます。

#### 3) ISO64 相当の ISO LOW 設定可能

スタジオ撮影、晴天下のポートレートなど ISO 感度を下げて撮影したい状況に対応するため、ISO LOW が ISO64 相当となりました。外部フラッシュでの撮影時、明るいレンズの開放側を使った撮影時などに使いやすい感度設定となります。

※<sup>6</sup> 「BLH-1」の右横に掲載されているハードケースは単品販売の「BLH-1」に同梱されるものです。

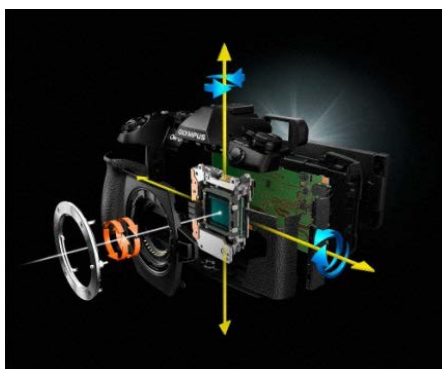
※<sup>7</sup> 2016 年 9 月現在、当社測定条件による

#### 4) 50M ハイレゾショットによる超高解像度描写

画素を 0.5 ピッチで精密に移動し、計 8 回撮影したデータを自動合成して 50M 相当の超高解像度画像<sup>※8</sup> が得られる「ハイレゾショット」は、建築物や美術品など精密な描写が必要なシーンで活躍します。「OM-D E-M1 Mark II」では新高速画像処理エンジン「TruePic Ⅷ」により、被写体の動きによる画像の乱れを効果的に抑制、より幅広い撮影条件に対応できるようになりました。RAW は 80M、JPEG は 50M 相当に加え、ファイル容量を抑えた 25M 相当への切り替えも可能になりました。<sup>5</sup>

#### 5) 5 軸手ぶれ補正機構による安定した撮影

あらゆる種類の手ぶれを補正する最新のボディー内 5 軸手ぶれ補正機構を搭載しています。補正アルゴリズムの最適化により、5.5 段<sup>※1</sup> というトップクラスの補正性能を誇ります。また、レンズ内手ぶれ補正機構搭載レンズ<sup>※9</sup> と組み合わせて使用する「5 軸シンクロ手ぶれ補正」において、6.5 段<sup>※2</sup> の手ぶれ補正性能を実現し、手持ち撮影の可能性を大きく広げます。また優れたホールド性を発揮する背面サムグリップも装備、安定したホールディングに貢献しています。



5 軸手ぶれ補正イメージ

#### 4. 進化したボディー内 5 軸手ぶれ補正＋電子手ぶれ補正で安定した高画質、4K 対応 OM-D MOVIE

強力な 5 軸手ぶれ補正機構に動画専用の電子手ぶれ補正を組み合わせることで、高精細の 4K 動画撮影が手持ちで楽しめます。デジタルシネマ対応の 4K 動画にも対応します。

##### 1) 進化した 5 軸手ぶれ補正と電子手ぶれ補正で 4K 動画も手持ち撮影

フルハイビジョンの 4 倍の解像度を持つ 4K 動画は、ぶれの影響を受けやすく、動画専用の三脚やミニジブ、クレーンなど各種アクセサリを併用して撮影することが一般的でしたが、「OM-D E-M1 Mark II」では強力な 5 軸手ぶれ補正に動画専用の電子手ぶれ補正 (M-IS)<sup>※10</sup> を組み合わせることで効果的に手ぶれを抑え、4K 動画の手持ち撮影を可能にします。背面モニターはバリエングル液晶モニターとなっており、動画撮影時のアングルも自由に変えられます。

※<sup>8</sup> RAW+JPEG モードでは、50M JPEG、80M RAW (ORF)、20M RAW (ORI) の 3 種類が保存されます。80M RAW は、カメラ内で 50M JPEG に現像できます。また Olympus Viewer 3 (64 ビット OS 環境) で 80M JPEG に現像できます。

※<sup>9</sup> 「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-100mm F4.0 IS PRO」および「M.ZUIKO DIGITAL ED 300mm F4.0 IS PRO」 2016 年 9 月現在

※<sup>10</sup> 動画用電子手ぶれ補正 (M-IS1) 使用時は画角が狭くなります。

## 2) 映画制作に最適のデジタルシネマ規格 4K 動画に対応

映画制作など本格的な業務用映像に利用できるデジタルシネマ規格 4K(4096×2160ピクセル)<sup>※11</sup>、フレームレート(24P)、高ビットレート(237Mbps)に対応しています。また、搭載されている 2037 万画素 Live MOS センサーが従来比 3 倍の高速読み出しが可能となったため、動画撮影時に発生しやすい動体歪みも効果的に抑制でき、クリアでシャープな動画撮影が行えます。カラーグレーディングに適した動画専用ピクチャーモード「Flat」にも対応しています。

## 3) プロの動画撮影に対応、HDMI モニタリングスルーと「REC 同期」

撮影時、高画質モニタリングに対応する HDMI モニタリングスルーを装備。外部モニターとして使う「モニターモード」と、外部レコーダーに記録するために使う「記録モード」を設定できます。カメラモニター側だけを拡大表示させ、HDMI 接続したモニターは等倍表示も行え、状況に応じての使い分けが行えます。HDMI 出力記録用の同期信号も備え、カメラ側の動画記録の開始/停止に同期して「外部レコーダー」の動画記録の開始/停止を制御できます。プロの現場での要望を取り入れ、カラーコレクションの幅を広げる 4:2:2 出力にも対応しました。また「OM-D E-M1」(ファームウェア Ver.4.0～)、「OM-D E-M5 Mark II」(ファームウェア Ver.2.0～)に搭載、接続したリニア PCM レコーダー「LS-100」が動画撮影と同期し録音開始し、好評の「REC 同期」機能を備えています。さらに後から音声と動画との同期を取りやすくする「スレートトーン発生機能」も併せて備えており、ハイレベルな動画制作をサポートします。

## 5. 撮影領域を更に広げる静音モードなどオリンパスならではの充実の撮影機能

さまざまな撮影シチュエーションに対応できるよう、「OM-D」シリーズなどで好評な各種撮影機能も、使いやすさと機能にさらに磨きをかけて搭載されています。

### 1) 完全無音で撮影可能な静音モード

シャッター音、合焦時の電子音がオフになり、無音撮影が可能になります。コンサート会場をはじめ、学芸会、講演など音を出すことができない環境での撮影に対応します。なお、AF イルミネーター、AF 合焦音、フラッシュ発光は許可／禁止の選択が可能になっています。

### 2) 深度合成モード／フォーカスブラケット

マクロ撮影の領域では被写界深度が浅く、絞りこんで撮影しても手前から画面奥まで全体にピントが合った写真を撮ることは難しいとされてきました。深度合成モード<sup>※12</sup>を使えばピントの位置の異なる 8 枚のカットを撮影、合成して全体にフォーカスが合った写真が得られます。レンズの最小絞り以上の被写界深度の深さと回折現象の影響のない高解像度を同時に得られます。今回、対応レンズの本数も 7 本に増え、さまざまな撮影シーンに対応できます。同じくフォーカスブラケットは 1 回のシャッターで最大 999 枚

※<sup>11</sup> 一般の 4K 動画は 3842×2160 ピクセル

※<sup>12</sup> 深度合成モード対応レンズ:「M.ZUIKO DIGITAL ED 7-14mm F2.8 PRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 8mm F1.8 Fisheye PRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 40-150mm F2.8 PRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 300mm F4.0 IS PRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 30mm F3.5 MACRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 60mm F2.8 MACRO」

のピント位置の異なる写真を撮影でき、後から最適なピント位置のカットを選ぶ、あるいは市販のソフトウェアを使うことで、深度合成モードよりさらにピントの合った範囲が広い写真を作ることが可能です。

### 3) ライブコンポジット／ライブバルブ・ライブタイム

花火や街並みが入った天体写真を撮るのに適したライブコンポジットを備えています。暗部の露出はそのままに明るく変化した部分のみを採用、合成していくため、街のシルエットなどが露出オーバーにならず、メリハリある写真に仕上がります。ライブバルブおよびライブタイムは露出の状態をモニター上でリアルタイムに確認しながら撮影が行える機能で、今まで経験に頼っていた長時間撮影がより効率的に行えます。

### 4) デジタルシフト撮影

建築物の撮影などに便利なデジタルシフト撮影を備えています。すべてのレンズでシフト撮影が行えるうえ、補正状態をライブビューで確認しながら撮影できるため、正確な作画が迅速に行えます。縦横同時に台形補正できるため、さまざまな被写体、撮影状況に広く対応可能となります。

### 5) スタジオ撮影に最適のカメラコントロール

多くの枚数をこなすスタジオ撮影を効率的に行うカメラコントロール。今回、対応するソフトウェア「OLYMPUS Capture」が Ver.1.2 に進化、「OM-D E-M1 Mark II」の 121 点のフォーカスポイント対応やダブルスロットの記録設定も行えます。新高速画像処理エンジン「TruePic VIII」、USB3.0 対応によるデータ処理・転送の高速化、保存処理の最適化により「OLYMPUS Capture 1.1」に比べ、最大 4 倍の速度向上になります。パソコンとカメラを接続するケーブルをストラップなどに固定し、安定して使えるようにするケーブルクリップ「CC-1」も同梱されています。



ケーブルクリップ CC-1 使用イメージ

## ●その他の新機能、UI 等

- ・被写体や撮影シーンに合わせて、オートフォーカスの追従感度を5段階で設定可能な「C-AF 追従感度」を搭載、適切なフォーカス特性を得られます。
- ・大きくピントが外れているときや低コントラスト環境でピント検出が不能になるような状態で、レンズスキャンの動作を設定できる「AF スキャン」
- ・マニュアルフォーカス時のピント位置を好みの位置に素早くセットできる「プリセット MF」
- ・「AF Home」ボタンを押すだけでユーザーが登録した AF ターゲット位置、AF ターゲットモード、AF モードの設定に戻せ、撮影状況の変化にすばやく対応できる「Home 登録」
- ・「ISO AUTO」設定時に ISO 感度を自動で上げ始めるシャッター速度を任意に設定できる「シャッター低速限界」。できるだけ低感度で撮影したい場合に便利な機能です。
- ・カスタマイズした設定をパソコンに保存し、必要に応じてカメラに書き戻すことが可能な「マイセットバックアップ」。複数台を使う場合の同一設定、ファームアップを行う場合の設定保持用にも活用できます。
- ・記録先のフォルダーを任意に選択、作成することで、撮影後の編集、管理がスムーズに行える「記録先フォルダー指定/フォルダー新規作成」。商業撮影などに便利な機能です。
- ・舞台などの暗い場所での撮影で、罫線を見やすい色に設定、表示可能な「罫線設定」
- ・秒単位で画像を整理することが可能な「日時秒表示」。高速連写を行う場合などに有効な機能です。
- ・ジャンル別にまとめられたタブ画面をスクロールすることで、メニューのアクセス性を大幅に向上させた「タブスクロールメニュー」

## 別売関連製品

### 1) 縦位置撮影にも配慮されたパワーバッテリーホルダー「HLD-9」

防塵・防滴・耐低温性(-10℃)設計を備えた「OM-D E-M1 Mark II」専用のパワーバッテリーホルダーです。背面にはカメラ本体と同じように十字ボタンや2コントロールダイヤル、2ファンクションボタンが配され、縦位置に構えたときにも横位置で使った場合と同じ操作感が得られます。カメラ本体と「HLD-9」に各1本、計2本のリチウムイオン充電電池「BLH-1」を併用して撮影が行えます。スタジオなどで長時間使用する場合は別売のACアダプター「AC-5」を利用することで、バッテリー残量を気にせず撮影が行えます。また、別売のグリップストラップ「GS-5」(発売中)を装着することで、望遠レンズなどを使った場合のフィット感を増すことができます。ショルダーストラップとの同時装着も可能です。



「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」+「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」  
+  
パワーバッテリーホルダー「HLD-9」

### 2) エレクトロニックフラッシュ「FL-900R」

最大GN.58の大光量を誇るフラッグシップフラッシュです。クリップオンタイプとしては最速クラスの10コマ/秒※<sup>13</sup>の連写追従性能を備えています。防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計、小型軽量設計ながら、複数のフラッシュを同時使用可能にする「ワイヤレスライティングモード」、「マルチ発光モード」、「ハイレゾショット、深度合成&フォーカスブラケット」にも対応します。また動画撮影用LEDライトも内蔵しています。詳細は別途発表された「FL-900R」のリリースをご参照ください。



エレクトロニックフラッシュ「FL-900R」

※<sup>13</sup> 「OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II」との併用時。1/32 発光比において

### 3) 世界初<sup>※14</sup>の防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計、マクロフラッシュ「STF-8」

マクロフラッシュとして世界初の防塵・防滴・耐低温(-10℃)設計により、雨、雪の中など撮影環境を選びません。発光部、コントローラーともにコンパクトに設計されており、森や茂みの中など狭い場所でも容易に取り扱えます。「OM-D E-M1 Mark II」との組み合わせで「深度合成モード」や「フォーカスブラケット」を使ったフラッシュ撮影にも対応し、花や昆虫、スタジオでの商品撮影などに活用できます。同梱のアダプターリングは「M.ZUIKO DIGITAL ED 30mm F3.5 Macro」、「M.ZUIKO DIGITAL ED 60mm F2.8 Macro」、「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」に対応します。<sup>※15</sup>

GNは2灯発光時 8.5、1灯発光時 6 となります。発光モードは高精度な制御を行う TTL 自動調光モードに加え、マニュアルモードではカメラ内で 1/3 段刻み、本体ダイヤルでは 1 段刻みでの設定が可能です。また、本機をコマンダーとしてのワイヤレスコントロールによる多灯撮影も行えます。発光部は-60～40 度の範囲で角度調整が可能。電源は単 3 形電池 4 本<sup>※16</sup>を使用します。



マクロフラッシュ「STF-8」

### 4) レリーズケーブル「RM-CB2」

三脚使用の長時間露光などに使用するピンジャック式(φ2.5mm)の端子を持つレリーズケーブルで、長時間露出を行う際などに便利なバルブロック機能を備えています。接続端子が L 型に設計されているため、カメラ接続時にケーブルが大きく膨らむことなくコンパクトにまとまります。



レリーズケーブル「RM-CB2」

※<sup>14</sup> 2016 年 9 月現在発売中のリングフラッシュ、ツインフラッシュにおいて。当社調べ

※<sup>15</sup> 市販のステップアップリングなどの使用で、口径の適合する各種レンズが使用可能

※<sup>16</sup> 市販のアルカリ乾電池およびニッケル・水素(Ni-MH)充電電池が使用可能

## 5) 耐圧水深性能 60m の防水プロテクター「PT-EP14」

水深 60m までの耐圧水深性能を備えた「OM-D E-M1 Mark II」用のコンパクトな防水プロテクターです。四隅までクリアな視界が得られ、フレーミングもスムーズに行えるピックアップファインダー、ホールディングしやすいグリップなど使いやすさにこだわった設計になっています。同時に開発されたマクロ用レンズポート「PPO-EP03」は、「M.ZUIKO DIGITAL ED 60mm F2.8 MACRO」「M.ZUIKO DIGITAL ED 30mm F3.5 MACRO」専用のレンズポートで 60m までの耐圧水深性能を備えています。先端を先細りの形状に仕上げることで接写撮影時のライティングの自由度を向上させています。ディフューザー「PPODP-EP03」は、マクロ用レンズポート「PPO-EP03」専用ディフューザーで、「OM-D E-M1 Mark II」の同梱フラッシュ「FL-LM3」を「PT-EP14」と「PPO-EP03」を組み合わせる際に必要となります。今回発表となった「PT-EP14」、「PPO-EP03」はいずれも水深 60m までの耐圧水深性能を備え、より幅広い撮影領域に対応する仕様になっています。



防水プロテクター「PT-EP14」  
+  
マクロ用レンズポート「PPO-EP03」

## 6) 大容量、高機能のカメラバックパック「CBG-12」

OM-D ユーザーのために企画・開発された大容量のカメラバックパックです。複数のオリンパス製カメラと「M.ZUIKO DIGITAL ED 300mm F4.0 IS PRO」などの大口径望遠レンズをはじめとする多数の交換レンズを無理なく収納できる大容量を備えながらも、機内※<sup>17</sup> 持ち込み可能なコンパクトサイズを実現しました。身体への負担を軽減するための背面パッドや重さを分散するよう計算された背面長とショルダーストラップ、必要なアイテムを素早く取り出せるサイドドア機構、撥水加工の素材使用など、機能性に優れた設計になっています。バックパック中央には本物のマイクロフォーサーズマウントがエンブレムとして備え付けられた印象的なデザインとなっています。



カメラバックパック「CBG-12」

※<sup>17</sup> 一部の小型機は除く。

●アクセサリ関連の製品概要

製品名	希望小売価格	発売日
パワーバッテリーホルダー「HLD-9」	未定	未定
グリップストラップ「GS-5」	3,600 円(税別) 3,888 円(税込)	発売中
エレクトロニックフラッシュ「FL-900R」	80,000 円(税別) 86,400 円(税込)	2016 年 11 月下旬
マクロフラッシュ「STF-8」	未定	未定
レリーズケーブル「RM-CB2」		
防水プロテクター「PT-EP14」		
マクロ用レンズポート「PPO-EP03」		
ディフューザー「PPODP-EP03」		
カメラバックパック「CBG-12」		
リチウムイオン充電電池「BLH-1」		
リチウムイオン電池充電器「BCH-1」		
AC アダプター「AC-5」		
ケーブルクリップ「CC-1」		
大型アイカップ「EP-13」	2,200 円(税別) 2,367 円(税込)	発売中

●OLYMPUS OM-D E-M1 Mark II 主な仕様

型式	形式	マイクロフォーサーズ規格準拠レンズ交換式カメラ
	記録媒体	SD/SDHC/SDXC メモリーカード、Eye-Fi カード対応(エンドレスモード非対応)。スロット 1 は UHS- I、II 対応。スロット 2 は UHS- I 対応
	撮像画面サイズ	17.4mm×13.0mm
	レンズマウント	マイクロフォーサーズマウント
撮像センサー	形式	4/3 型 Live MOS センサー
	画素数	カメラ部有効画素数 2037 万画素／総画素数 約 2177 万画素
	アスペクト比	1.33 (4:3)
	防塵対応	スーパーソニックウェーブフィルター(SSWF:超音波防塵フィルター)
静止画記録方式	記録フォーマット	DCF2.0、Exif2.3
	記録画像形式	RAW(12bit ロスレス圧縮)、JPEG、RAW+JPEG
	記録画像サイズ	[RAW]5184×3888 [JPEG] 5184×3888～1024×768
	ダブルスロット記録機能	標準、カード自動切り替え、振り分け、同一書き込み。両カードスロットに書き込み可能な場合、静止画記録先、動画記録先、再生先を指定可能
	フォルダ作成と選択	可
	コピー機能	1 コマコピー、選択コピー、全コマコピー。ファイル名は別名でコピー
手ぶれ補正	形式	ボディ内手ぶれ補正(撮像センサーシフト式 5 軸手ぶれ補正)。角度ぶれ補正(ヨー、ピッチ)、シフトぶれ補正(上下、左右)、回転ぶれ補正の 5 軸
	手ぶれ補正モード	4 モード(S-ISAUTO、S-IS1、S-IS2、S-IS3)、OFF
	ファインダー像安定	可 (シャッターボタン半押し／拡大操作で起動)
	焦点距離設定	可 (11 種。レンズ情報登録値は 10 種まで、登録なし時 1 種)
	レンズ手ぶれ補正優先	可
	5 軸シンクロ手ぶれ補正	可 (手ぶれ補正搭載 M.ZUIKO DIGITAL レンズ使用時)
	手ぶれ補正効果	5.5 段※ <sup>1</sup> 6.5 段(5 軸シンクロ手ぶれ補正使用時)※ <sup>2</sup>
ファインダー	形式	アイレベル式液晶ビューファインダー、約 236 万ドット
	視野率／倍率	約 100%／約 1.30 倍(ファインダースタイル 1、2(4:3)時) 約 1.48 倍(ファインダースタイル 3(4:3)時)。いずれも 50mm レンズ <sup>∞</sup> -1m-1 時
	アイポイント／視度調整範囲	レンズ最終面から約 21mm(-1m <sup>-1</sup> 時)／約-4～+2m <sup>-1</sup>
	プレビュー	可。ワンブッシュプレビューロック可
	罫線表示	罫線なし／方眼／三分割／黄金分割／目盛／対角線／動画罫線。罫線色の変更可能
	水準器表示	2 軸 (水平方向・垂直方向)水準器。レリーズ半押し1軸水準器可(ファインダースタイル 1、2 時)
	ファインダースタイル	3 種
	輝度調整／色温度調整	自動調光機能(キャッツアイコントロール)、±7 ステップ調節可能／±7 ステップ調節可能
	OVF シミュレーション	ライブビューダイナミックレンジ拡大機能。P、A、S、M 撮影時の EVF で可。アートフィルター、WB、露出補正等は非反映
	アイカップ	別売アイカップ「EP-13」に交換可

ライブビュー	ライブビュー	視野率 約 100%、露出補正反映、ホワイトバランス反映、階調オート反映、顔認識反映(最大 8 人)、罫線表示、拡大表示(3 倍/5 倍/7 倍/10 倍/14 倍)、情報表示:ノーマル、ヒストグラム表示、ハイライト&シャドー、水準器表示、OFF
	プレビュー	可(ワンプッシュプレビューロック可)
	ライブビューブースト	ライブビューブースト 1、ライブビューブースト 2(フレームレートを選ん で暗い環境に対応)。撮影モードごとに設定可、露出補正等を反映 しません
モニター	モニター形式	3.0 型 2 軸可動式液晶 約 104 万ドット(3:2)、静電容量方式タッチ パネル
	タッチ機能	タッチシャッター、タッチ AF(AF ポイント選択、AF エリア拡大/縮 小)、AF タッチパッド、コマ送り/戻し、拡大再生、タッチライブガイド、 タッチスーパーコンパネ、Wi-Fi 接続、動画タッチ静音操作、動画エフ フェクト、ムービーテレコン、自分撮り用タッチボタン(自分撮り用タッチ ボタンは、シャッターボタン、e ポートレートボタン、カスタムセルフボタ ン)
	角度調整	可(自分撮り位置でミラー表示)
	輝度調整/色温度調整	±7 ステップ調整/±7 ステップ調整
	発色設定	Vivid/Natural
フォーカス	AF 方式	ハイスピードイメージャ AF(イメージャ位相差 AF、イメージャコントラ スト AF 併用)。フォーサーズレンズ(別売のマウントアダプターが必要 を装着した場合はイメージャ位相差 AF で動作)
	測距点/測距点モード	121 点(クロスタイプ位相差 AF)、121 点(コントラスト AF)/オールタ ーゲット、シングルターゲット(1 点)、グループターゲット(9 点、5 点)
	フォーカスモード	シングル AF (S-AF) / コンティニュアス AF (C-AF)/ マニュアルフ ォーカス(MF) / S-AF+MF / 追尾 AF(C-AF+TR)/プリセット MF ※18
	AF 動作特性	被写体追従性(5 ステップ)、AF スキャンモード(3 種)
	AF リミッター	可(Fn ボタン操作でオン/オフ可)。3 件まで距離範囲を登録可、距 離表示は目安
	AF ターゲットパッド	可(ダブルタップで有効/無効に設定可)
	拡大枠 AF	3 倍、5 倍、7 倍、10 倍、14 倍。拡大枠内で AF 可、拡大ボタンでオン /オフ/拡大可、800 点以上の測距点選択可
	スーパースポット AF	可(拡大表示中、画面中央部でコントラスト AF)。マイクロフォーサ ーズレンズ装着時のみ
	顔認識 AF/瞳検出 AF	可/可(瞳検出 AF : Off/近距離の瞳検出/右側の瞳優先/左側 の瞳優先)
	MF アシスト	フォーカスリングの操作により拡大表示/ピーキング表示(S-AF + MF、MF モード時)
	ピーキング機能	可(色:白、黒、赤、黄/レベル:強、標準、弱/背景の輝度調整: 有、無)。ボタン操作、フォーカスリング操作でピーキング表示。表示 中に INFO ボタンで変更可
	AF 微調整	可(全レンズ一律調整、レンズごとに調整)。位相差 AF のみ
	AF 補助光	可
露出制御	測光方式 (TTL 撮像センサ ー測光)	324 分割デジタル ESP 測光、中央部重点平均測光、スポット測光、 スポット測光ハイライト/シャドウ
	測光範囲	EV -2~20(17mm F2.8、ISO100 相当)
	露出モード/撮影モード	i Auto(ライブガイド撮影可)、プログラム AE(プログラムシフト可)、絞 り優先 AE、シャッター優先 AE、マニュアル(パルプ、タイム、コンポジ ット可)、C1~C3、アートフィルター、水中ワイド/水中マクロ(Fn ボタ ン等のカスタマイズ機能)
	ライブガイド	鮮やかさ、色合い、明るさ、背景ボケ、動きの表現、撮影のヒント。効

		果の多重適用可
	撮影感度(標準出力感度)	オート ISO:ISO LOW(64 相当)~6400 まで自動(初期設定)、200~6400 まで上限変更可/マニュアル ISO:LOW(約 64 相当)、200~25600。1/3 or 1EV ステップ
	露出補正範囲	±5 EV(1/3、1/2、1EV ステップ選択可) ライブビュー反映。動画、HDR 時は±3EV まで
	AE ロック	シャッターボタン半押し、AEL/FL ボタン(Fn ボタン等による設定も可)
シャッター	形式/シャッター速度	電子制御フォーカルプレーンシャッター/1/8000~60 秒、ライブバルブ、ライブタイム、ライブコンポジット※19 電子先幕シャッター/1/320~60 秒 電子シャッター/1/32000~60 秒
ドライブ※20	連続撮影速度	[連写 H]: 約 15 コマ/秒(10~15 コマ/秒に設定可) [連写 L]: 約 10 コマ/秒(1~10 コマ/秒に設定可) [◆連写 L]: 約 10 コマ/秒(1~10 コマ/秒に設定可) [♥連写 H]: 約 60 コマ/秒(15、20、30、60/秒に設定可) [♥連写 L]: 約 18 コマ/秒(1~10、15、18 コマ/秒に設定可) [プロキャプチャー連写 H]: 約 60 コマ/秒(15、20、30、60 コマ/秒に設定可) [プロキャプチャー連写 L]: 約 18 コマ/秒(10、15、18 コマ/秒に設定可)
	連写枚数制限/全押し前の枚数設定	1~99 枚、OFF/0~14 枚[プロキャプチャー連写]時のみ可
	最大撮影コマ数※21	未定
	セルフタイマー	12 秒、2 秒、カスタマイズ(セルフ待ち時間:1~30 秒、撮影枚数:1~10 枚、撮影間隔:0.5 秒/1 秒/2 秒/3 秒、各コマ AF:ON/OFF)
フラッシュ	調光方式	TTL 調光、マニュアル、オート、スーパーFP※22(FP TTL オート、FP マニュアル)
	付属フラッシュ	FL-LM3(防塵防滴構造) GN=9.1(ISO100・m)/GN=12.9(ISO200・m)。バウンス角度(上下:45、60、75、90 度/左右 30、60、90、120、150、180 度)。カメラから給電
	フラッシュモード	赤目軽減発光、スローシンクロ(先幕シンクロ)、スローシンクロ(後幕シンクロ)、スローシンクロ(先幕シンクロ)+赤目軽減発光、強制発光、マニュアル発光(1/1(FULL)~1/64)、発光禁止
	フラッシュ同調速度	1/250 秒以下。スーパーFP 時: 1/125~1/8000 秒。電子シャッター使用時 1/50 秒以下(~ISO6400) 1/20 秒(ISO8000~)。ISO ブラケット時は 1/20 秒
	調光補正	±3EV(0.3/0.5/1EV ステップ選択可能)
	対応外部フラッシュ	FL-50R、FL-36R、FL-20、FL-14、FL-300R、FL-600R、FL-900R、STF-8
ワイヤレスフラッシュコントロール	対応外部フラッシュ	FL-50R、FL-36R、FL-300R、FL-600R、FL-900R
	制御方式	フラッシュ発光によるコマンド通信(オリンパスワイヤレス RC フラッシュシステム) コマンドーフラッシュ=FL-LM3、FL-600R、FL-900R、STF-8
	外部フラッシュ調光方式	TTL 調光、マニュアル、オート、FP TTL オート、FP マニュアル
	チャンネル数	4 チャンネル
	グループ数	4 グループ(外部フラッシュ(3)+コマンドーフラッシュ(1))
ホワイトバランス	ホワイトバランスモード	オート、プリセット 7 種、ワンタッチ WB (4 件登録可)、CWB(色温度指定)
	ホワイトバランス補正	A-B 軸、G-M 軸 各±7 ステップで補正可能(CWBを除く)
カラーモード	色空間	sRGB、Adobe RGB

ピクチャーモード	モード	i-Finish、Vivid、Natural、Flat、Portrait、モノトーン、カスタム、eポートレート、水中、カラークリエイター、アートフィルター
	階調	4種類(オート、ハイキー、標準、ローキー)。eポートレート、水中、アートフィルター、カラークリエイター時は除く
	ハイライト&シャドウコントロール	明部、暗部、中間部 各-7～+7の15ステップで設定可
アートフィルター	フィルター(バリエーション／アートエフェクト)	ポップアート(Ⅰ、Ⅱ／a、b、c、d、e、f) ファンタジックフォーカス(-／c、e) デイドリーム(Ⅰ、Ⅱ／a、b、c、d、f) ライトトーン(-／d、f) ラフモノクローム(Ⅰ、Ⅱ／b、c、d、g、h) トイフォト(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ／d) ジオラマ(Ⅰ、Ⅱ／d) クロスプロセス(Ⅰ、Ⅱ／b、c、d、f) ジェントルセピア(-／a、b、c、d、f) ドラマチックトーン(Ⅰ／b、c、d、e、f)(Ⅱ／b、c、d、e、f、g、h) リーニユクレール(Ⅰ、Ⅱ／a、b、c、d、e) ウォーターカラー(Ⅰ、Ⅱ／a、b、c、d) ヴィンテージ(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ／a、b、c、d、e、f、i) パートカラー(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ／a、b、c、d、e、f)
	アートエフェクト	a. ソフトフォーカス効果 b. ピンホール効果 c. ホワイトエッジ効果 d. フレーム効果 e. スターライト効果 f. ぼかし効果(上下、左右) g. フィルター効果(無し、黄、オレンジ、赤、緑) h. 調色効果(無し、セピア、青、紫、緑) i. シェード効果(上下、左右)
	カラーリング	色選択(18色)
カラークリエイター	カラークリエイター	色相 0(Natural Color)～29／彩度-4～+3
ブラケット撮影	AE ブラケット	2、3、5コマ(0.3／0.7／1EVステップ選択可能)、7コマ(0.3／0.7EVステップ選択可能)
	ISO ブラケット	3コマ(0.3／0.7／1EVステップ選択可能)
	ホワイトバランスブラケット	3コマ(A-B軸／G-M軸) 各2、4、6ステップで選択可能
	フラッシュブラケット	3コマ(0.3／0.7／1EVステップ選択可能)
	アートフィルターブラケット	i-Finish、Vivid、Natural、Flat、Portrait、モノトーン、カスタム、アートフィルター、カラークリエイター選択可
	フォーカスブラケット	3～999コマ(フォーカスステップ1～10選択可)。マイクロフォーサーズのAFレンズ対応
	深度合成	可(ピントをずらしながら8コマ連写自動合成／フォーカスステップ1～10選択可。画角が狭くなります)。対応レンズは※ <sup>12</sup> を参照
HDR	HDR撮影(自動合成)	HDR1(写真調)、HDR2(絵画調)。ISO200、シャッタースピード設定は最長4秒に制限。露出補正可
	HDRブラケット	3コマ、5コマ(2.0、3.0EVステップ選択可)、7コマ(2.0EVステップ)※ <sup>23</sup>
ライブデジタルシフト撮影	デジタルシフト撮影	可(ライブビュー確認可)。垂直方向、水平方向に±20ステップ補正可、垂直方向、水平方向の同時掛け可

ハイレゾショット	解像力	50M 画素相当、25M 画素相当(撮像センサーをずらしながら 8 回撮影して自動合成)。【JPEG (50M)】8160×6120 ピクセル 【JPEG (25M)】5760×4320ピクセル。【RAW】10368×7776ピクセル。撮影モード P、A、S、M に対応、RAW+JPEG、JPEG 選択可。カメラ内 RAW 編集可。PC 編集には OLYMPUS Viewer 3 Ver.2.0 が動作する PC 環境が必要
	シャッター方式／シャッター速度	電子シャッター／1/8000～60 秒
低振動撮影	シャッター方式／シャッター速度	電子先幕シャッター／1/320～60 秒。1/320 秒より高速側はメカシャッターに自動切換え
	露出ディレイ	0、1/8、1/4、1/2、1、2、4、8、15、30 秒
静音撮影	シャッター方式／シャッター速度	電子シャッター／1/32000～60 秒
	露出ディレイ	0、1/8、1/4、1/2、1、2、4、8、15、30 秒
	マナーモード設定	可 (電子音、AF イルミネーター、フラッシュを個別に禁止／許可。初期設定は禁止)
ライブバルブ／ライブタイム	表示更新時間	0.5 秒～60 秒
ライブコンポジット	表示更新時間／合成タイプ	0.5 秒～60 秒／比較明合成
インターバル撮影	インターバル間隔など	インターバル間隔 1 秒～24 時間 999 枚まで撮影可。タイムラプス動画の自動生成可
多重露出	コマ数／多重露出機能	2 コマ／自動ゲイン補正、再生画(RAW)＋多重
マルチアスペクト	アスペクト比	4:3、3:2、16:9、1:1、3:4
ワンプッシュデジタルテレコン	倍率	2 倍
水準器	検出方法	2 軸
動画	動画記録方式	MOV (MPEG-4AVC/H.264)、AVI (Motion JPEG)
	記録画素数／フレームレート／圧縮方式※24	<p>〔MOV〕 4096×2160 (C4K)／24p／IPB (約 237Mbps)</p> <p>3840×2160 (4K)／30p、25p、24p／IPB (約 102Mbps)</p> <p>1920×1080 (FHD)／30p、25p、24p／ALL-I (A-I)、IPB (SF、F、N)</p> <p>1920×1080 (FHD)／60p、50p／IPB (SF、F、N)</p> <p>1280×720 (HD)／60p、50p、30p、25p、24p／ALL-I (A-I)、IPB (SF、F、N)</p> <p>60p : 59.94fps、50p : 50.00fps、30p : 29.97fps、25p : 25.00fps、24p : 23.98fps。C4K 時は 24.00fps</p> <p>FHD ALL-I (A-I: ALL-Intra／約 202Mbps)</p> <p>FHD IPB (SF: SuperFine／約 52Mbps、F: Fine／約 30Mbps、N: Normal／約 18Mbps)</p> <p>HD ALL-I (A-I: ALL-Intra／約 102Mbps)</p> <p>HD IPB (SF: SuperFine／約 26Mbps、F: Fine／約 14Mbps、N: Normal／約 10Mbps)</p>
		〔AVI〕 HD (1280×720)／30p

	最長記録時間	MOV 約 29 分 AVI で約 7 分(一部のアートフィルター動画除く)
	アートフィルター動画	可(全アートフィルター。一部のアートフィルター、ムービーエフェクトではフレームレートが落ちる場合あり)
	ムービーエフェクト	ムービーエフェクト 4 種類(ワンショットエコー効果/マルチエコー効果/アートフェード効果/オールドフィルム効果)
	ムービーテレコン機能	3 倍(タッチしたエリアを拡大)
	タイムラプス動画(インターバル動画)	[AVI] 3840 × 2160 (4K) / 5fps、1920 × 1080 (FHD) / 5fps、10fps、15fps、1280 × 720 (HD) / 5fps、10fps、15fps、30fps
	クリップス(ショートムービー)	1 秒/2 秒/4 秒/8 秒(ボタン再押しで最大 16 秒まで延長可)
	クイック動画/スロー動画	可/可。フレームレートによっては片方、もしくは両方できない場合あり
	動画撮影時手ぶれ補正	M-IS1(撮像センサーシフト式&電子式手ぶれ補正によるマルチモーション IS。使用時は画角が狭くなります。手ぶれ補正レンズ使用優先可)。M-IS2(撮像センサーシフト式によるマルチモーション IS)。OFF
	グリッド表示/ピーキング表示	可(なし、方眼、黄金分割、三分割、目盛(十字)、対角線)/可(4 色)
	REC ビット	可
	タイムコード	可(レックラン/フリーラン選択可、ドロップフレーム/ノンドロップフレーム選択可)
	HDMI モニタリングスルー	モニターモード(外部モニターに映像と情報を出力するモード) <sup>※25</sup> 記録モード(外部機器で録画する為に、映像のみ出力するモード) <sup>※26</sup>
	動画専用ピクチャーモード	ムービーFlat
	露出制御/AE ロック	プログラム AE、絞り優先 AE、シャッター優先 AE、マニュアル/AE ロック可
音声録音	音声記録方式	Wave フォーマット準拠 (ステレオリニア PCM/16bit、サンプリング周波数 48kHz)
	マイク/スピーカー	内蔵ステレオマイク(外部ステレオマイクも装着可)/内蔵モノラルスピーカー
	マイク機能	風切り音低減(通常録音時と音質が異なります)、録音レベル調整、マイク入力リミッター、静止画に音声アフレコ可(最長 30 秒)
	IC レコーダーリンク	スレートトーン発生機能/動画撮影と録音の同期機能。対応=リニア PCM レコーダーLS-100
Wi-Fi 機能	位置情報付加機能	可(GPS 機能付きスマートフォンから取得)
	ワイヤレス撮影 <sup>※27</sup>	リモートライブビュー、リモートレックビュー、ワイヤレスタッチ AF シャッター、タイマーシャッター(カウントダウン音声付)、リモートパワー OFF 可能。
	画像シェア機能	スマートフォンに転送する画像を予約可。最大 4 台まで接続可能。転送可能画像:JPEG、MOV
	簡単接続機能	QR コードによる簡単接続
カメラコントロール機能	PC からのカメラコントロール機能	可(USB 接続) PC/カメラ双方での操作が可能

再生	再生機能	1コマ、情報表示、インデックス(4/9/25/100コマ)、クリップス、カレンダー再生、拡大(2~14 倍)、ムービー(音声付、早送り/巻き戻し/一時停止)、スライドショー(音声(BGM を含む)再生可)、回転再生(自動)、BGM 入れ替え機能、ライトボックス表示
	情報表示	ヒストグラム(輝度、RGB 独立可能)、ハイライト/シャドウ警告表示、AF フレーム表示、各種撮影情報、表示 OFF
編集	動画編集機能	トリミング(前切・後切、MOV のみ可)/静止画切り出し(4K 動画のみ可)
	編集機能	RAW 編集、階調オート、モノクロ作成、セピア作成、赤目補正、鮮やかさ調整、リサイズ(1280×960、640×480、320×240)、トリミング、アスペクト、e ポートレート、画像合成、アフレコ
	RAW編集	カメラの設定に合わせた RAW 編集(e ポートレート、カラークリエイター、アートフィルター、ART-BKT 含む)。編集結果を確認して記録可(2通りの設定を記憶可)、繰り返し編集可
プリント	プリント機能	プリント予約(DPOF)、ダイレクトプリント(PictBridge 対応)
メニュー言語	言語選択	日本語、英語を含む 34 言語
カスタマイズ	モードダイヤルマイセット	3 種 (モードダイヤルの C1~C3 に登録可)
	メニューマイセット	可 (メニューで C1~C3 の登録内容を P、A、S、M に反映可)。撮影モードなど、反映できない項目あり
	ダイヤルカスタマイズ	可 (ダイヤル機能、ダイヤル方向)
	レバーカスタマイズ	可 (OFF、mode1~3、電源 ON/OFF 機能)
	ボタンカスタマイズ	可 (35 種の機能を登録可)。レンズ、パワーバッテリーホルダーのボタンも可、ボタンによって登録できる機能は異なります
	著作権情報/レンズ情報登録	可/可(10 種)
入出力	USB/リモコン端子	USB Type-C / Φ 2.5mm ミニジャック (別売リモートケーブル「RM-CB2」使用可能)
	HDMI 端子	HDMI マイクロコネクター (Type D)
	フラッシュ端子	ホットシュー、シンクロ端子
	無線 LAN	内蔵 (IEEE802.11b/g/n)
	外部マイク入力端子	Φ 3.5mm ステレオミニジャック (プラグインパワー ON/OFF 可)
	ヘッドフォン端子	Φ 3.5mm ステレオミニジャック
	パソコンインターフェース	SuperSpeed (USB3.0)
電源	使用電池	リチウムイオン充電電池「BLH-1」
	電池情報	残容量 (4 段階表示、% 表示、分表示)、撮影回数、劣化度確認
	パワーバッテリーホルダー	(別売)パワーバッテリーホルダー「HLD-9」(「BLH-1」を 1 個装着可)

	AC アダプター	(別売)AC アダプター「AC-5」。パワーバッテリーホルダー「HLD-9」を介して接続
	パワーセーブ機能	あり 設定時間(1/3/5 分)経過でスリープ状態
	撮影可能コマ数	未定
	動画連続撮影可能時間	未定
大きさ/重さ	大きさ	134.1mm(W) × 90.9mm(H) × 68.9mm(D) (CIPA 準拠 幅×高さ×奥行き 突起部含まず)
	質量	約 574g (CIPA 準拠 付属充電電池およびメモリーカード含む、アイカップなし) 約 498g (本体のみ)
動作環境	使用可能温度	-10～+40℃(動作時)、-20～+60℃(保存時)
	使用可能湿度	30～90%(動作時)、10～90%(保存時)
主な同梱品	同梱品一覧	ボディー、付属フラッシュ「FL-LM3」、リチウムイオン充電電池「BLH-1」、リチウムイオン電池充電器「BCH-1」、ケーブルクリップ「CC-1」、ショルダーストラップ、取扱説明書、保証書

仕様については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

※<sup>18</sup> AF レンズ以外のレンズでは動作せず。指定距離表示は目安

※<sup>19</sup> 1/3、1/2 または 1EV ステップで選択可、ライブバルブ、ライブタイムは最大 30 分、初期設定は 8 分。ライブコンポジットは最大 3 時間

※<sup>20</sup> [連写 H]、[♥連写 H]、[プロキャプチャー連写 H]は ピントと露出が連写1コマ目で固定。[プロキャプチャー連写]時は シャッタースピードが高速側に制限、フラッシュが禁止されます。データは「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-50mm F3.5-6.3 EZ」使用時。フォーサーズレンズは絞り込み動作により連写速度が低下

※<sup>21</sup> 撮影条件によっては途中から連写速度が落ちる場合があります。データは「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-40mm F2.8 PRO」、Toshiba SDHC UHS-II カード R260・W240 EXCERIA PRO、記録モード:標準、スロット 1 を使用、当社測定条件による

※<sup>22</sup> オート、スーパーFP は外部フラッシュの機能

※<sup>23</sup> PC で HDR 処理するための画像を撮影する[連写 H]の AE-BKT

※<sup>24</sup> アートフィルターやムービーエフェクトはフレームレートが落ちる場合があります。動画撮影には Class10 以上のカードをご使用ください。4K、C4K、ALL-I の場合は UHS-II もしくは UHS-I の U3 をご使用ください。

※<sup>25</sup> 撮影時はカメラ側の情報表示なし。HDMI 出力(等倍)とカメラ背面モニタ(等倍または拡大表示)の同時表示可、カメラで動画記録中に拡大表示はできません

※<sup>26</sup> 映像:非圧縮 YCbCr 4:2:2(8bit)、音声:なし(カメラで同時記録時は 4:2:0 から 4:2:2 にアップサンプリングして出力)。フレームレート:動画画質モードで選択

※<sup>27</sup> スマートフォンによる撮影機能は iAUTO、ART、P、A、S、M、ライブバルブ/タイム/コンポジット。絞り、シャッタースピード、露出補正、ISO 感度、WB、連写設定可。1 台のみ接続可